

取扱説明書

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書と別冊の取扱説明書（安全上のご注意）をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

UHF帯超低雑音前置増幅器

単チャンネル増幅用 CLNU-4SX (35dB形)



●特長

- 高規格ガリウムヒ素FET採用による超低雑音設計。
- 強固なアルミダイカスト製ですぐれた耐久性。
- 利得調整回路付でレベル調整がスムーズ。
- マストや板壁など設置場所を選ばず、取付け・取扱いが簡単。

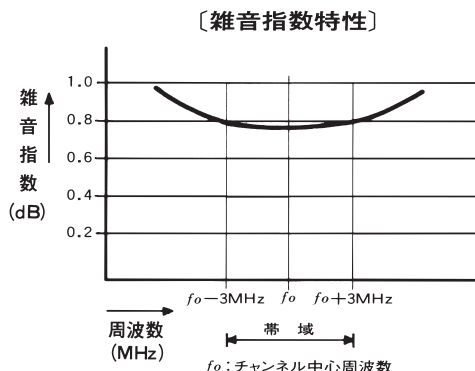
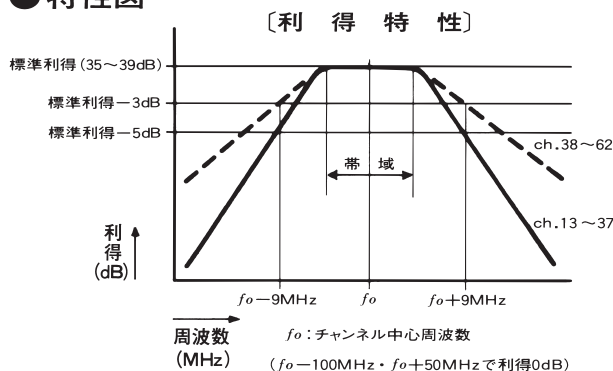
●規格特性

使用帯域	UHF	V	S	W	R	出力2.5以下
使用チャンネル(ch)	指定1チャンネル	入カインピーダンス(Ω)				75(F形)
標準利得(dB)	35~39	出カインピーダンス(Ω)				75(F形)
利得調整範囲(dB)	0~10以上	重量電源(VA)				4.8(AC30V時)
定格出力(dBμ)	95	使用温度範囲(℃)				-20~+40
適正入力レベル範囲(dBμ)	35~58	外形寸法(mm)				212(H)×190(W)×62(D)
雑音指数(dB)	0.8以下	重量(kg)				1.15

規格は改良により変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

EIAJ表示による

●特性図



詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

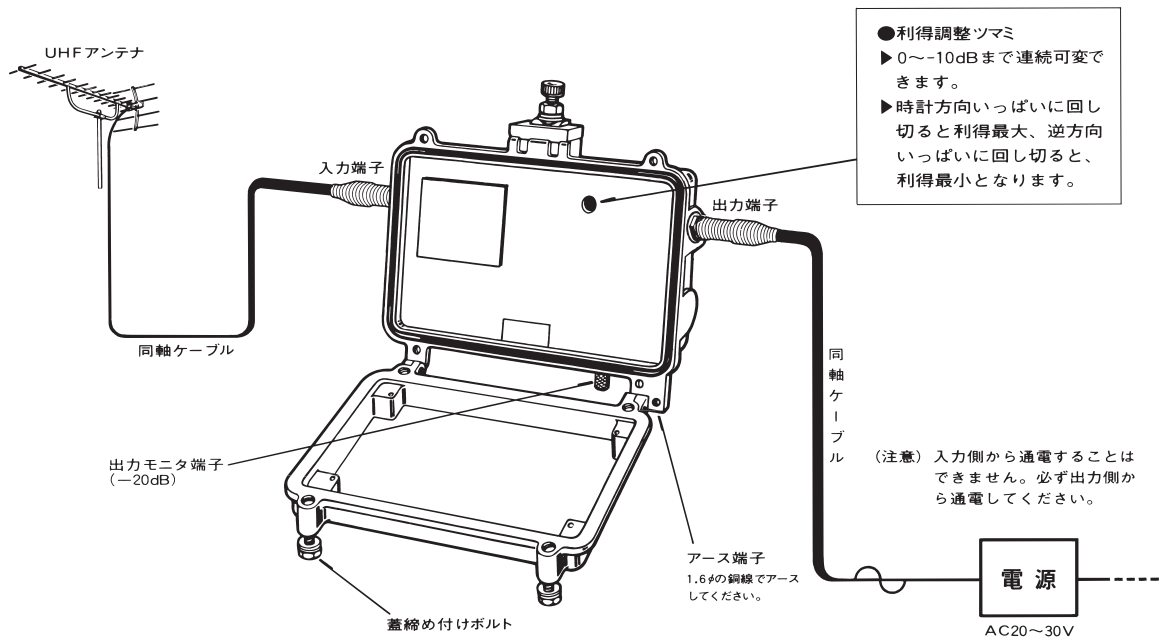
・札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)	・茨城営業所 TEL.(029)826-5341(代)	・三重営業所 TEL.(059)226-1643(代)	・広島支店 TEL.(082)237-5331(代)
・東北支店 TEL.(022)243-2141(代)	・千葉支店 TEL.(043)253-1121(代)	・金沢支店 TEL.(076)261-9988(代)	・岡山営業所 TEL.(086)245-2948(代)
・郡山営業所 TEL.(024)921-7131(代)	・横浜支店 TEL.(045)651-2557(代)	・富山営業所 TEL.(076)422-7878(代)	・高松営業所 TEL.(087)868-1222(代)
・東京西営業所 TEL.(03)3354-8451(代)	・静岡営業所 TEL.(054)281-0141(代)	・大阪支店 TEL.(06)6304-5651(代)	・松山営業所 TEL.(089)925-3826(代)
・東京東営業所 TEL.(03)3633-1411(代)	・浜松営業所 TEL.(053)461-6885(代)	・近畿システム営業所 TEL.(06)6304-5658(代)	・福岡支店 TEL.(092)541-0168(代)
・東京システム事業部 TEL.(03)3341-5282(代)	・中部支店 TEL.(052)771-5106(代)	・堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)	・北九州営業所 TEL.(093)922-6556(代)
・多摩営業所 TEL.(042)770-2931(代)	・松本営業所 TEL.(0263)27-7801(代)	・京都営業所 TEL.(075)382-6141(代)	・大分営業所 TEL.(097)504-7799(代)
・埼玉営業所 TEL.(048)652-3311(代)	・岡崎営業所 TEL.(0564)27-1516(代)	・神戸支店 TEL.(078)974-7100(代)	・熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)
・宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100(代)			・南九州営業所 TEL.(098)267-8211(代)
・新潟営業所 TEL.(025)276-2166(代)			・沖縄営業所 TEL.(098)874-6202(代)

(2003年12月現在)

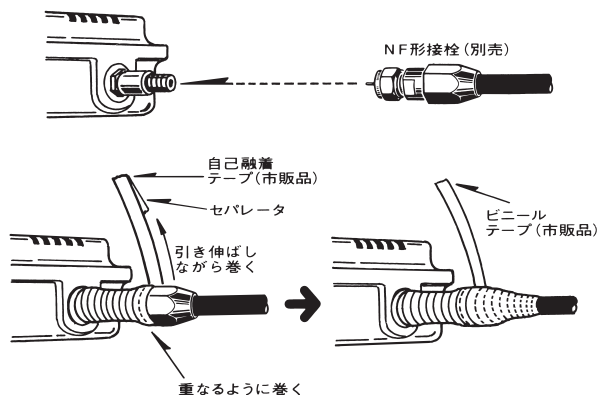
DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03)3341-4569(代)
カスタムセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00(土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始は除く) ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

●使用方法



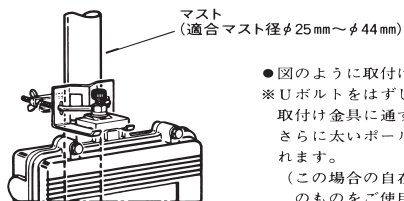
●接栓の接続および防水方法



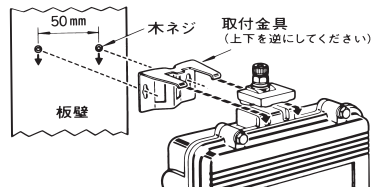
- 図のようにNF形接栓(別売)を増幅器に接続し、自己融着テープ・ビニールテープで防水をしてください。
- 自己融着テープ・ビニールテープは指でよく押え、融着を促進させてください。
- 自己融着テープ・ビニールテープは増幅器側から巻き付けてください。

●取付方法

〔マスト取付の場合〕



〔板壁取付の場合〕



- 図のように、まず取付金具を本体からはずし木ネジで板壁に取付け、つぎに本体を取付金具に固定してください。(木ネジは市販のものをご使用ください)
- この増幅器はメッセンジャーワイヤに懸架することもできます。

●使用上のご注意

- 本機の入力電圧は、AC20~30Vとなっていますので、必ずこの範囲内でご使用ください。また電源を入力側から供給することはできませんのでご注意ください。
- 蓋をされる場合は防水パッキンが曲っていないことを確かめ、蓋締め付けボルトでしっかりと締め付けてください。また取り付けや調整の際、雨水や湿気が増幅器内部に入ったときは、水分をよく拭きとってから蓋をしてください。蓋締め付けボルトのトルクは約60[kgf・cm]で均一にしてください。
- モニタ端子には防水用キャップが付いていますから、モニタ使用後はキャップを完全にもと通り締め付けてください。
- 増幅器本体を1.6φの銅線でアースしてください。